

建設産業構造改善推進プログラム 2004

- 公正・透明で競争性の高い市場を目指して -

| テーマ | 課題 | 推進事業 |
|-------------------------|---|---|
| 1. 不良・不適格業者の排除の徹底 | (1) 建設業法の遵守の徹底 | 経営事項審査における虚偽防止策の強化 施工体制台帳等を活用した現場への立入検査の充実 「発注者支援データベース・システム」の導入促進による専任制確認の強化 建設産業からの暴力団排除の徹底 |
| | (2) 入札者選定、技術者の専任制確保に資する情報システムの整備及び情報公開の促進 | 建設技術者等の情報のデータベース化 監理技術者資格者証の偽造防止 行政処分情報等のアクセスしやすい形での公表 |
| | (3) ダumping受注の排除の促進 | 発注者や建設業所管部局による地域ごとの情報交換の促進 下請業者への適正な支払の確認 受注者側技術員の増員による適正な施工体制の確保 履行保証割合の引き上げ 前払金の縮減 |
| 2. 入札契約の適正化の徹底 | (1) 入札契約の競争性・透明性の向上、不正行為等の防止 | 地方公共団体等における入札契約情報の公表の促進 地方公共団体等における入札監視委員会等第三者機関の設置の促進 違約金特約条項の導入等不正行為に対するペナルティの強化 |
| | (2) 技術力による競争等の推進 | 工事成績データベースの整備 総合評価方式やVE方式等の推進 |
| 3. 建設生産システムにおける合理化の推進 | (1) 建設生産システム合理化推進協議会等を活用した合理的な建設生産システムの検討 | 建設生産システム合理化推進協議会を活用した多様な建設生産システムの検討 地方建設生産システム合理化推進協議会を活用した具体的な合理化の取組みに対する支援 建設工事標準下請契約約款に準拠した注文書、請書等の標準化 |
| | (2) 専門工事業界の取組みへの支援 | 専門工事業界における横断的な取組みの支援 多様な発注方式に対応した施工体制の検討 |
| | (3) 元請下請関係の適正化に向けた取組みの徹底 | 元請下請間の取引の適正化に向けた調査及び指導の充実 |
| 4. 生産性の向上及び経営革新の推進 | (1) ITの活用による経営の効率化の促進 | 建設産業におけるITの活用の推進 CI-NET及びC-CADECの普及促進 CALS/ECの対応支援 |
| | (2) 企業間連携・新分野進出など経営革新に対する支援 | 地域における中小・中堅建設業の企業間連携・新分野進出促進支援 中小・中堅建設業への相談体制の充実 中小・中堅建設業の資金繰りの改善 |
| | (3) 瑕疵保証・品質保証・性能表示等の環境整備 | 建設産業団体による瑕疵保証・品質保証・性能表示等の検討に対する支援 公共工事の品質確保の強化に向けた取組み |
| 5. 優秀な人材の確保・育成と安全対策等の推進 | (1) 基幹技能者等の優秀な人材の確保・育成及び社会的評価の向上 | 基幹技能者等の評価・活用の支援 多様な現場ニーズに対応した人材育成体制の整備 各企業による組織的・体系的な人材育成マネジメントシステムの確立への支援 技能に関するデータベースの充実・活用 建設産業及び建設産業で働く人に対する理解の促進とイメージアップ |
| | (2) 安全対策の推進及び労働災害防止策の検討 | 技術者、技能者に対する適正な安全講習の推進 公衆災害防止に向けた取組みの強化 |